

# 能満寺便り



## 謹賀新年

再来年四月に平成天皇がご退位されますので、通年としては

新年が平成最後の年となります。平成二九年は『北』という文字に代表される様

にどちらかと言えば落ち着かない騒々しい印象の残る年でした。さて新年を迎え

(発行) 広島県福山市 西町1-20-3 妙智山普門院 能満寺 電話 922-2729 fax 932-1708

### 高野山団体参拝のご案内

七月十四 土曜(土)・(日)の予定にて五年ぶりの高野山本山団体参拝を予定致しております。五年毎に本山のお参りを行っていきまして前回平成二十五年にはお蔭様でリピーターの方も多く参加され大型バス満席四十五名にて参拝いたしました。最高齢者は九十一才、お体に障害のある方の参加者もいて、お



奥の院出仕の住職

剛峰寺参拝拝観・法話拝聴、大師教会にてお授戒、昼食後、霊宝館にて貴重な文化財を参観致します。服装に関し

てはカジュアルで動きやすい普段着で結構です。お参りするだけですので、観光野山ですので、**8割信心2割程度**の気楽な気持ちでご参加下さい。住職も同伴にてお参りいたしますので、何なりと遠慮なく、お申し付け下さい。詳細は3月ごろ決定しますのでお問合せ下さい。



高野山の修行僧

るにあたり最近の供養に関しては、テレビ、雑誌等でお葬式は家族葬、お墓は不要などと報じられ又『終活』という言葉も流行り皆様方が携わる業者さんやマスコミに翻弄されているのではないかと感じている事です。お葬式の間でも、故人の遺言で『簡素に勤めて欲しい』という言葉も耳にします。高齢化が進み、残る身内に面倒を掛けたくない感情が強くなるのも理解できますが、益々人様との繋がりが薄い時代を迎えているように、**少し寂しい気持ち**にもなります。しかし、供養の方法は幾通りもございませす。もし供養について不安や質問がございましたら、いつでも当院にご相談してみして下さい。きつとご当院にあった供養方法を導くことが出来ると思います。お釈迦様曰く『過ぎ去った日の事は悔いず、まだ来ない未来にあこがれず、とりこし苦勞をせず、現在を大切に踏みしめてゆけば、身も心も健やかになる』(『パーリー中部経典』) 簡単そうに思えて実は実践する事は難しい教えです。私達はついつい過去の出来事と未来の事ばかりに気を取られ結局『現在』という時間を疎かにしている事が多いと気づかされます。どうぞ、供養という、**ご先祖様への感謝の心**を以って私達も現在を大切に、取り越し苦勞をせず心穏やかに健やかな日常を歩みましょう。平成三〇年、皆様方も良い新玉をお迎え下さい。 合掌

## 院内短信

◎奉納旗赤いのぼり  
お施主様募集しております。のぼりに願意(例・家内安全 先祖供養 合格祈願等々)を記し一年間境内にご奉納いたします。奉納料は一年間四千元です。

◎正月七日(日) 午前10時より  
別紙ご案内、常例の正月行事であります。初祈禱**大般若六百巻**転読法要を厳修いたします。ご法話・ゼンざいお接待。駐車場は西小学校南側です。

す。尚、**先着百名様**に新年の粗品をご用意しております。 ◎住職平成二十九年一月一日付にて二期目高野山真言宗広島宗務支所代議員並びに人権委員並びに監査役を拝名致しました。 ◎平成三十一年十一月三日文化の日草戸結衆光明真言土砂加持法会厳修予定

### 副住職・寛崇師 葬儀導師デビュー



十一月十八日宮本直恵様ご葬儀が当院にて厳かに営まれました。宮本様は生前、號鍾堂の寄進をして下さいました。住職が不在の為、副住職寛崇師が東京より帰省、お勤め致しました。九十九才安らかなお旅立ちでした。

### 大般若経転読法会 風景



地元の青少年女達もぜんざいのお接待を楽しみにしています。

